

議 長	事務局長	次 長	係 長	係
				

政務活動費に係る収入及び支出の報告書

令和6年4月11日

常陸太田市議会議員 殿

会 派 名 根本 仁
 経理責任者名 根本 仁

令和5年度政務活動費に係る収入及び支出の報告について

常陸太田市議会政務活動の交付に関する条例第7条第1項に基づき、下記のとおり
 令和4年度政務活動費に係る収入及び支出の報告書を支出証拠書類を添え提出します。

記

1 収 入 政務活動費 120,000 円
 (内預金利子 0 円)

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	40,280 円	境町視察負担金、交通費
研 修 費	0 円	
広 報 費	40,000 円	支払金額88,000円の内、上限の40,000円を計上
公 聴 費	0 円	
要 請・陳 情 活 動 費	0 円	
会 議 費	0 円	
資 料 作 成 費	0 円	
資 料 購 入 費	22,770 円	書籍代
人 件 費	0 円	
事 務 所 費	0 円	

3 差 額 16,950 円

4 添付書類 領収書4枚、政務調査行程表1枚

(注)1 備考欄に、主たる支出の内訳を記載すること。

(注)2 支出証拠書類は、適当な用紙に原本を貼付し、科目ごとにまとめて提出すること。



政 務 活 動 費 収 支 差 引 簿

令和 5 年度

常陸太田市議会

会 派 名 根本 仁

経理責任者名 根本 仁

令和5年度

月	日	摘 要	収入金額	支払金額	差引残高
4	1	政務活動費	120,000	0	120,000
4	26	交通費		23,520	96,480
2	15	視察負担金		11,000	85,480
2	15	交通費		5,220	80,260
2	15	手土産代		540	79,720
3	10	書籍代（地方自治のしくみ）		3,960	75,760
3	10	書籍代（自治体財政、地方議員ハンドブック他）		15,180	60,580
3	12	書籍代（議員必携）		3,630	56,950
3	19	広報費（議員活動報告書印刷代）		40,000	16,950
			120,000	103,050	16,950

(調査研究費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考
4	26	交通費		23,520 円	
2	15	視察負担金 (さかいまちづくり公社)		11,000 円	
2	15	交通費		5,220 円	
2	15	手土産代		540 円	

(研修費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考

(広報費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考

(広聴費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考
3	19	広報費 (議会活動報告書印刷)		40,000 円	

(要請・陳情活動費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考

(会議費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考

(資料作成費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考

(資料購入費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考
3	10	書籍購入		3,960 円	
3	10	書籍購入		15,180 円	
3	12	書籍購入		3,630 円	

(人件費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考

(事務所費)

月	日	摘	要	支払金額	備 考

領 収 証

常陸太田市議会
根本 仁

様 No. 0001805

★

¥ 11,000 -

但し 祝祭負担金として

令和6年2月15日

上記正に領収いたしました

登録番号: T1050001041541

8%

10%

本体 ¥10,000 消費税 ¥1,000

収 入
印 紙

内訳	
現金	
小切手	

消費税額等

株式会社 さかいまちづくり公社

〒306-0433 茨城県猿島郡 常陸太田市 1-3-40

TEL 0280-87-5011 FAX 0280-87-5015

道の駅 さかい河岸

SAKAI TEPPAN & WOLF

さしま茶サロン・さかい河岸ベーカリー

抜者印

0000-0100

2024年 2月13日 火曜日

領 収 証

太政 737

様

¥ 2,700 -

(消費税等 ¥200)

但し、和菓子代として

玉喜屋本店

常陸太田市和田町1600-1

TEL/FAX 0294-85-0106

登録番号 T5-8103-2460-6170

*保管上のお願い

財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者

領収証No 3202

領 収 書

和・洋菓子・食料品・酒類

玉喜屋本店

常陸太田市和田町1600-1

TEL(FAX)0294-85-0106

登録番号 T5-8103-2460-6170

2024年 2月13日(火)No0

和洋菓子

2個 X 単1,350

¥2,700 軽

8%対象

¥2,700

8%税

¥200

合 計

¥2,700

(うち消費税等

¥200)

お預り

¥10,000

お釣り

¥7,300

生物ですのでお早にお召し上がり
下さい。

1責

0100



常陸太田市議会議員
藤田 謙二 様

議 長	専務局長	次 長	係 長	係

令和5年4月17日

会 派 名 常陸太田市市議会議員根本仁

代表者名 根本 仁

政 務 活 動 実 施 届

このことについて、下記日程により調査研究活動のため視察を実施しますのでお届けします。

記

調査研究費／研修費		
視 察 月 日	令和5年4月26日（水） ～ 令和5年4月27日（木）	
視察地及び 調 査 事 項	月 日	4月26日（水）
	相 手 方	福島県本宮市
	調査事項 1	移住定住促進のための各種施策について
	調査事項 2	結婚推進について
	月 日	4月26日（水）
	相 手 方	福島県福島市
	調査事項 1	地域振興施設道の駅ふくしまについて
	月 日	4月27日（木）
	相 手 方	福島県浪江町
	調査事項 1	なみえモバイルモビリティについて
	相 手 方	福島県双葉町
	調査事項 1	東日本大震災・原子力災害伝承館について

宿泊連絡先	26日（水）	東横イン福島駅東口1（福島市栄町2-12） ☎024-524-1045

視 察 者 氏 名	根 本 仁		

交通費・旅費・宿泊費明細

月 日	出発地	経由地	到着地	鉄道賃, 船賃, 航空賃, 車賃				宿泊料	計
				区分	路程 (km)	運賃	特急・急行		
4月26日	勝田駅		本宮駅	鉄道	188.5	3,410 円		12,000 円	15,410 円
4月26日	本宮駅		福島駅	鉄道	32.1	590 円			590 円
4月26日	福島駅		三本松	バス		420 円			420 円
4月26日	三本松		舟場町	バス		420 円			420 円
4月26日	船場町		網島町	バス		530 円			530 円
4月26日	座頭町		西町	バス		470 円			470 円
4月27日	福島市		浪江町	鉄道	137	2,310 円			2,310 円
4月27日	浪江町役場前		双葉駅前	バス		330 円			330 円
4月27日	双葉駅前		双葉駅前	バス		200 円			200 円
4月27日	双葉駅前		双葉駅前	バス		200 円			200 円
4月27日	双葉駅		勝田駅	鉄道	142.6	2,640 円			2,640 円
合 計						11,520 円	円	12,000 円	23,520 円
一人当費用	交 通 費	11,520 円				1人当り 23,520 円			
	宿 泊 料	12,000 円 × 1泊 = 12,000 円				合計 23,520 円			
上記以外の支出	経費内訳	経費内訳明細			経費内訳	経費内訳明細			
備考									

※ 区分欄記入→利用交通機関（鉄道，船，航空機，バス・タクシー・レンタカー・自家用車）

※ 航空機・タクシー・レンタカー使用時は領収書添付

2. 日 程 （別紙日程表のとおり）

視察行程表〈未来創政クラブ〉

令和5年4月26日(水)～27日(木)

期日	行程
4月26日(水)	常陸太田市役所 == 勝田駅 == 本宮駅 == 本宮駅 == 福島駅東口 == 4:40 発 5:16 8:56 10:00～11:30 11:55 12:27 12:35 == 三本松 == 昼食 == 三本松 == 舟場町 == 網島 == 道の駅ふくしま(福島市) == 12:58 13:23 13:43 13:47 14:14 14:30～15:30 座頭町 == 西町 == ホテル 15:54 16:12 ①【本宮市】・移住定住促進のための各種施策について・結婚推進について ②【福島市】・道の駅ふくしまの取り組みについて
4月27日(木)	ホテル == 福島駅 == 原ノ町 == 浜通り地域デザインセンターなみえ(視察) 昼食 == 浪江町役場前 6:00 発 6:15 9:30 10:30～12:00 12:03 == 伝承館・産業交流センター == 双葉町『東日本大震災・原子力災害伝承館』 == 伝承館・産業交流センター 12:36 13:00～15:00 17:00 15:40 == 双葉駅 == 勝田駅 == 常陸太田市役所 15:46 16:51 19:27 20:00 ③【浪江町】・なみえスマートモビリティについて ④【双葉町】・大震災・原子力災害伝承館について

議 長	事務局長	次 長	係 長	係
				

令和5年5月10日

常陸太田市議会議長
藤 田 謙 二 様

会 派 名 常陸太田市議会議員 根本 仁
代表者名 根本 仁

政 務 活 動 視 察 等 報 告 書

下記の通り、調査研究活動のため視察を実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 視 察 先
 - (1) 福島県本宮市役所
 - ・移住定住促進のための各種政策について
 - ・結婚推進について
 - (2) 福島県福島市「道の駅ふくしま」
 - ・地域振興施設 道の駅ふくしまの取組について
 - (3) 福島県浪江町「浜通り地域デザインセンターなみえ」
 - ・なみえスマートモビリティについて
- 2 期 日 令和5年4月26日(水)～27日(木)
- 3 参加者氏名 根本 仁
- 4 視察項目等 別紙のとおり



(別紙)

研修視察地

1 福島県本宮市 (人口 29,921 人)

日 時 令和 5 年 4 月 26 日 (水) 午前 10 時から午前 11 時 30 分まで

研修内容

(1) 移住定住促進のための各種政策について

本宮市は、東日本大震災後人口が急減したが、移住定住対策を推進した平成 26 年から転入者の増加がみられるようになった。具体的な取組は、定住促進対策検討会議の協議・検討のもと、マイホーム取得奨励金（新築または中古住宅等の購入により新規取得した方に 30 万円の支給）と宅地造成奨励金（市内に 1 区画 165 ㎡以上の住宅地を 3 区画以上造成した事業者に 1 区画につき 20 万円支給）の住宅施策がメインであった。

令和元年度にはその施策の大幅な見直しを図り、多世代ファミリーなかよし奨励金制度を新設し、宅地造成奨励金の制度期間延長や一部新設をスタートとした。その結果、定住促進及び移住・定住の両面からアプローチすることにより、今年年間 200 人以上の社会増を目指すほど成果が上がっている点が参考になった。

(2) 結婚推進について

本宮市の結婚サポート事業は、「出会いサポート」と「結婚新生活支援」の 2 つの側面から展開している。出会いサポート事業では、令和 3 年に縁結びサポート制度を新たに創設したが、現在広域圏の取り組みの連携を検討中。令和 4 年度は 38 名参加し、7 組の実績。結婚新生活支援は今年度対象世帯に一律 60 万円に拡充。

2 福島県福島市 (人口 275,483 人)

日 時 令和 5 年 4 月 26 日 (水) 午後 1 時 30 分から午後 3 時まで

研修内容

(1) 地域振興施設 道の駅ふくしまの取組について

東北中央自動車道の福島大笹生 IC 近くに令和 4 年に開業した「道の駅ふくしま」は、道路管理者である福島県が整備する「トイレ・道路情報施設・駐車場等」と市町村（福島市）が整備する「地域振興施設」が一体的に整備された道の駅である。

施設内には、地域振興施設として活発な利用がされている木質感あふれる屋内子ども遊び場「もも Rabi キッズパーク」もあり、防災への意識や環境に優しい道の駅としての利活用を含めて、運用が先進的であった。

3 福島県浪江町 (人口 15,408 人)

日 時 令和 5 年 4 月 27 日 (木) 午前 10 時 30 分から午後 12 時 10 分まで

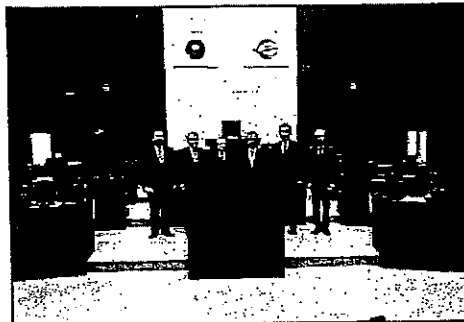
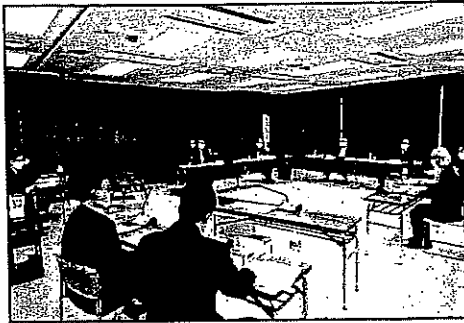
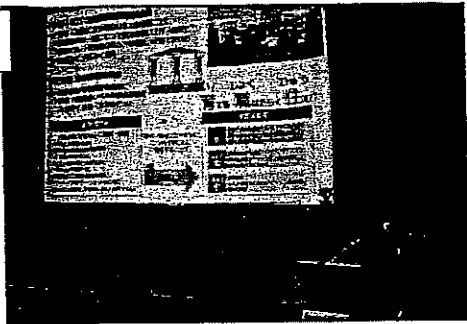
研修内容

(1) なみえスマートモビリティについて

令和 3 年 2 月に、福島県浜通り地域における新しいモビリティを活用したまちづくり連携協定を、日産自動車と浪江町と南相馬市、双葉町が結ぶ。令和 4 年 1 月に福島県復興実用化事業によるモビリティ・エネルギー実証実験として「なみえスマートモビリティ」開始。その特徴は、スマホアプリから予約する乗り合いジャンボタクシーによる交通移動手段。町内 220 か所の停留所があり、「1 分歩けば停留所、夜間運航、誰でも乗車可」をモットーに、利便性・公益・対象者の行動変容を促すことを目的としている。

移動が便利になると、人も地域も活気が出てくるとの考えに立ち、地域課題の解決や新たな地域活動創出にスマートモビリティの視点からまちづくりに貢献しようと実証実験中であった。課題は運輸局認可のもと有償化実証とその検証、路線バスとの共存、運賃や運行時間、運転手の配置などである。今後の実証実験の結果が期待できる交通システムであった。

本宮市



道の駅ふくしま



福島市民家園

なみえスマートモビリティ



別紙1

議 長	事務局長	次 長	係 長	係
				 

令和5年12月17日

常陸太田市議会議長

藤田 謙二様

会 派 名 根 本 仁

政 務 活 動 実 施 届

このことについて、下記日程により調査研究活動のため視察を実施しますのでお届けします。

記

調査研究費／研修費		
視察月日	令和6年2月15日（木）	
視察地及び 調 査 事 項	月 日	2月15日（木） 午後1時00分～午後4時00分
	相 手 方	㈱さかいまちづくり公社
	調 査 事 項 1	ふるさと納税の取り組みについて
	調 査 事 項 2	＜現地視察＞ ・自動運転EVバス乗車・道の駅さかい・citywave Tokyo Sakaimachi ・アーバンスポーツパーク・干しいも工場・Hoshiimono 100 café

宿泊 連絡 先		
視察者氏名 (◎ 責任者)	◎ 根 本 仁	



交通費・旅費・宿泊費明細

交通費・旅費・宿泊費明細

月 日	出発地	経由地	到着地	鉄道賃，船賃，航空賃，車賃				宿泊料	計
				区分	路程 (k m)	運賃	特急・急行		
2月15日	常陸太田駅		古河駅	鉄道	102.2	1,980円			
	古河駅		河岸の駅さかい	バス	14.4	630円			
	河岸の駅さかい		古河駅	バス	14.4	630円			
	古河駅		常陸太田駅	鉄道	102.2	1,980円			
合計						5,220円	円	円	円
一人当費用	交通費	5,220円				1人当り 5,220円			
	宿泊料					合計 1人 5,220円			
上記以外の支出	経費内訳	経費内訳明細				経費内訳	経費内訳明細		
	土産費	540円				¥2,700の1/5	2箇所		
	視察料金	11,000円					1人 11,000円		
	会場使用料								
備考	太政クラブ2名 無会派3名による延べ5人での視察のため、土産費一人当り負担1/5で計上								

※ 区分欄記入→利用交通機関（鉄道、船、航空機、バス・タクシー・レンタカー・自家用車）

※ 航空機・タクシー・レンタカー使用時は領収書添付

2. 日 程 （別紙日程表のとおり）

議 長	事務局長	次 長	係 長	係
				

令和 6 年 3 月 11 日

常陸太田市議会議長

藤 田 謙 二 様

会 派 名 根 本 仁

政 務 活 動 費 視 察 等 報 告 書

下記のとおり、調査研究活動のため視察を実施いたしましたので報告いたします。

記

1. 視 察 先 (1) 柵さかいまちづくり公社 (茨城県猿島郡境町)
 - ① ふるさと納税の取り組みについて
 - ② 現地視察
 - ・ 自動運転EVバス乗車 ・ 道の駅さかい
 - ・ citywave Tokyo Sakaimachi ・ アーバンスポーツパーク
 - ・ 干しいも工場 ・ Hoshimono 100 cafe
2. 期 日 令和 6 年 2 月 1 5 日 (木)
3. 参加者氏名 根本 仁
4. 視察項目等 別紙のとおり



政 務 活 動 視 察 等 報 告 書

令和6年3月11日

常陸太田市議会

議長 藤 田 謙 二 殿

常陸太田市議会 根本 仁

【 研修視察地 】 茨城県猿島郡境町・俣さかいまちづくり公社

- ・ ふるさと納税の取り組みについて
- ・ ふるさと納税を活用した各施設の見学

【 日 時 】 令和6年2月15日（木） 午後1時00分～午後4時30分

【 視 察 内 容 】

◎ 茨城県猿島郡境町

1 町勢の概要

(1) 位置

関東平野のほぼ中央、首都50km圏内にあり、茨城県の西南部、県都水戸市までは70km。町の西南部に利根川が流れ、川を挟んで千葉県に面している。また周囲は古河市、坂東市、五霞町、千葉県野田市に隣接している。

(2) 地勢

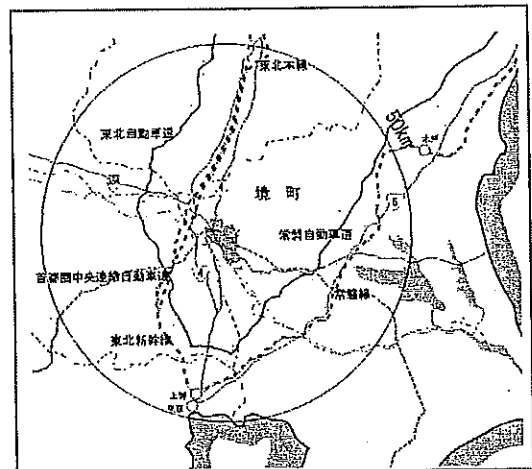
東西に8km、南北に11kmの長方形に近い地形で、面積は46.59㎢。

利根川流域に形成された平坦沖積地帯と、古河市・坂東市に接する洪積台地からなり、主に低湿地は水田、台地は畑地を形成している。

気候は太平洋側の温暖な地域で、冬季における降雪は年数回と少ないものの三国山脈から吹き下ろす乾燥した強い西風が吹くが、全体的には恵まれた自然条件となっている。

(3) 人口と世帯

23,786人／9,176世帯（R6.2.1）



2 財政再建

(1) 境町の政策

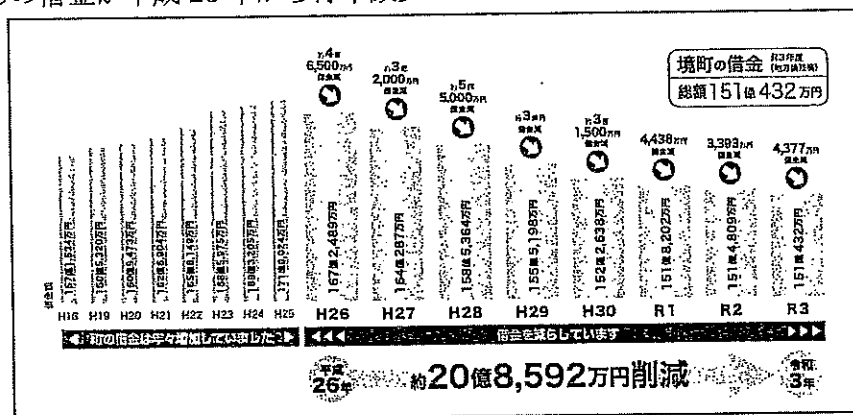
① 財政改善・資金確保

普通は財政を改善するためには… 補助金のカット？ 職員の給与削減？

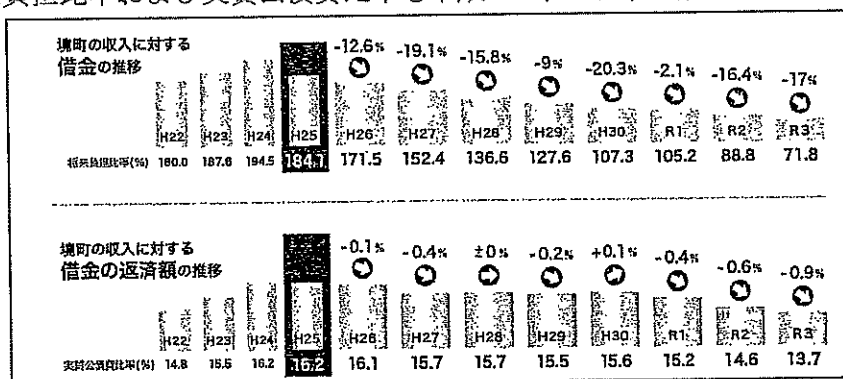
境町は収入を増やす施策へ（外貨を稼ぐ）

(2) 境町の財政

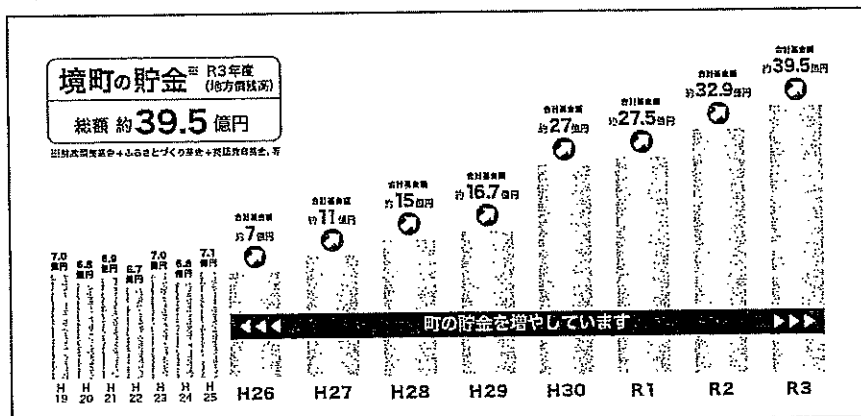
① まちの借金が平成26年から毎年減少



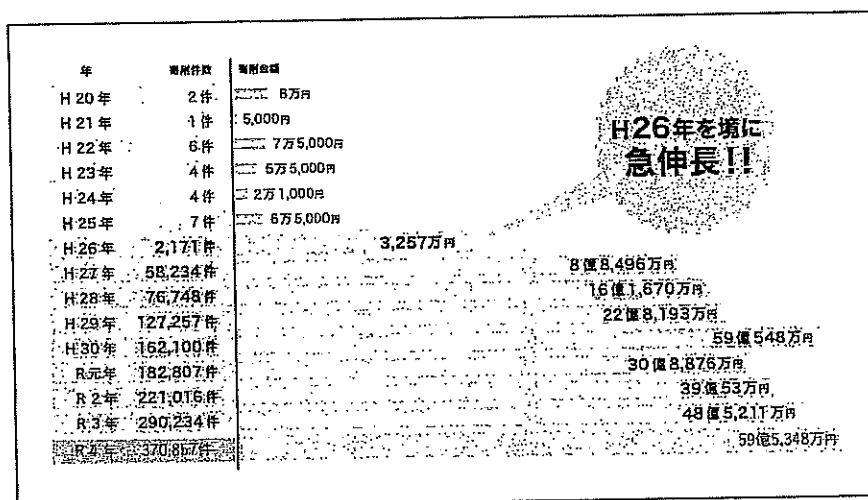
② 将来負担比率および実質公債費比率も平成26年から年々減少



③ まちの貯金は平成26年から毎年増加



(3) ふるさと納税の状況



(4) 全国視察訪問

まちづくりの原点は「成功モデルの視察」から

- ① ふるさと納税で成果をあげていた岐阜県各務原市の町長はじめ町議会議員全員で視察に出向き、そのシステムを学んできた。

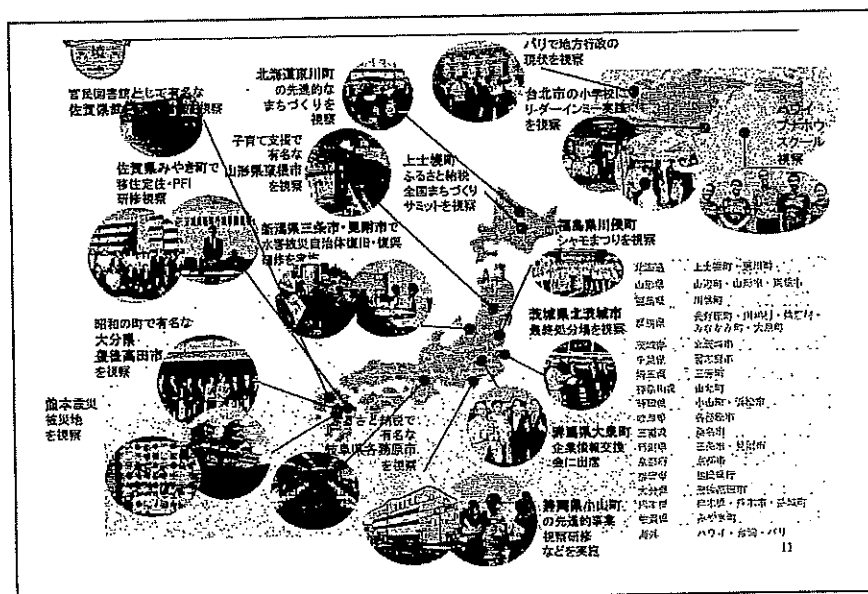


⇒ 議員が全員で研修することで町の問題点とこれからやるべきことの共通認識ができた

- ※ まちづくりで成功している自治体や地域をみんなで視察して、そのやり方を真似ることからスタートすることで成功率が高まる

全員で行くということがミソで現在の境町のまちづくりの原点がここにある

- ② 町を良くするため各地を徹底的に視察



3 ㈱さかいまちづくり公社

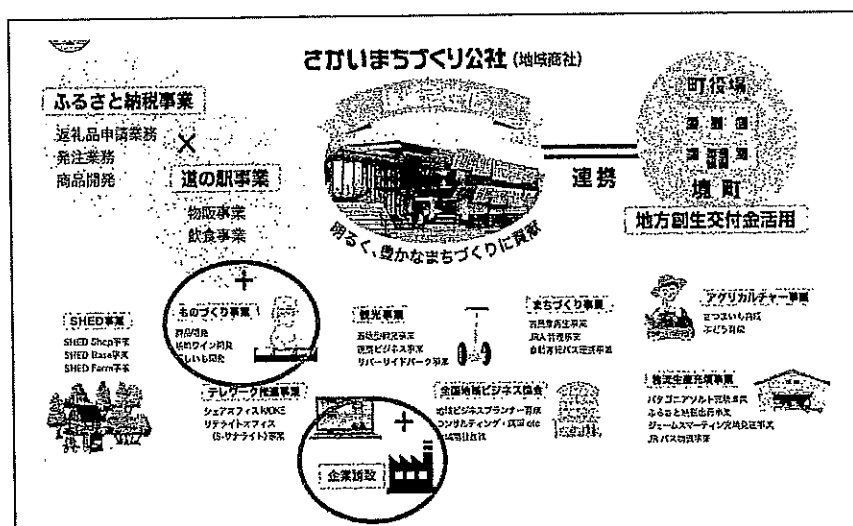
地方創生の切り札に外貨を稼ぐ地域商社

ふるさと納税をフル活用した一自治体一地域商社を目指して

(1) 会社概要

- ① 設立日 : 平成 28 年 9 月 1 日
- ② 資本金 : 50 万円 (境町 50% 道の駅さかい共栄会 50%)
- ③ 売上高 : 第 4 期 612,297,937 円 (令和元年 9 月～令和 2 年 8 月)
第 5 期 839,461,527 円 (令和 2 年 9 月～令和 3 年 8 月)
第 6 期 1,410,350,935 円 (令和 3 年 9 月～令和 4 年 8 月)
第 7 期 2,130,761,543 円 (令和 4 年 9 月～令和 5 年 8 月)
第 8 期目標 3,630,000,000 円 (令和 5 年 9 月～令和 6 年 8 月)
- ④ 人員体制 : 取締役 2 名 従業員 172 名 <2023 年 11 月 1 日現在>
(正社員 41 名 パート・アルバイト 131 名)

(2) 稼ぐビジネスモデル

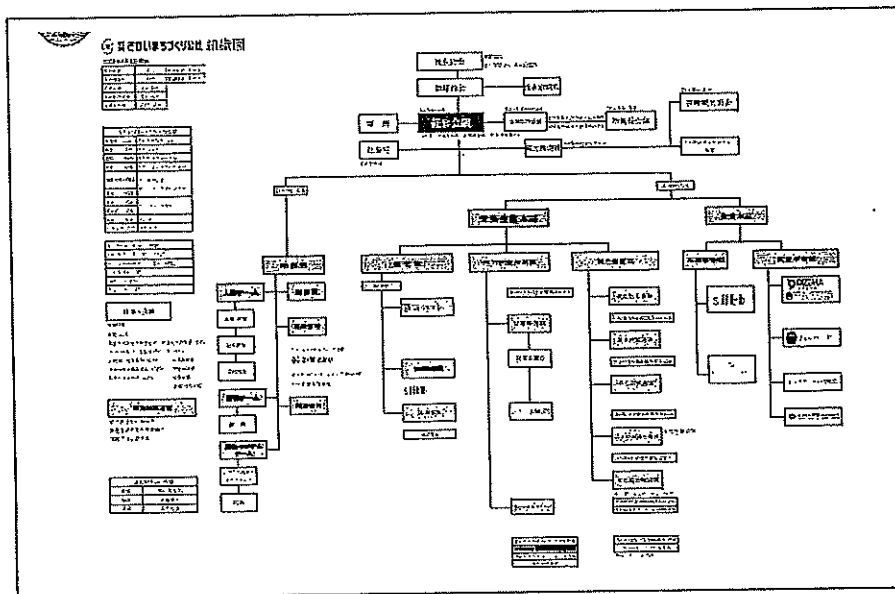


(3) 事業展開

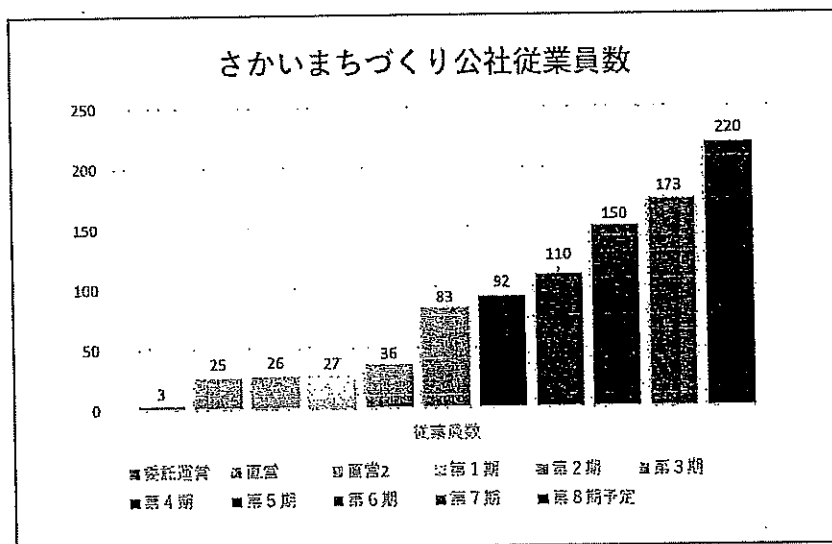
実施事業 : 観光物販飲食事業及びまちづくりに関する事業

- ◇ 交流拠点運営 <道の駅さかい (指定管理)・さつまいも園場 1h など>
- ◇ 地域プロデュース・食農支援事業 <商品・サービス開発支援など>
- ◇ 飲食事業 <ウルフギャング・ピザラ・さかいサンド・さかい河岸ベカリーなど>
- ◇ 地域商社事業 <ふるさと納税制度の委託・直営店舗や地域アンテナショップの経営など>
- ◇ ものづくり事業 <さかいまち醸造 Wine・干し芋・冷凍焼きいも・うなぎ加工など>
- ◇ 起業診断・コンサルティング事業 <創業支援・企業誘致・ふるさと納税制度のコンサルなど>
- ◇ 着地型旅行・ツーリズム事業 <さかいまちツアーズ・視察ビジネスツアー・企画旅行など>
- ◇ 古民家再生事業 <河岸の駅さかい (旧和菓子屋をリノベーション) など>

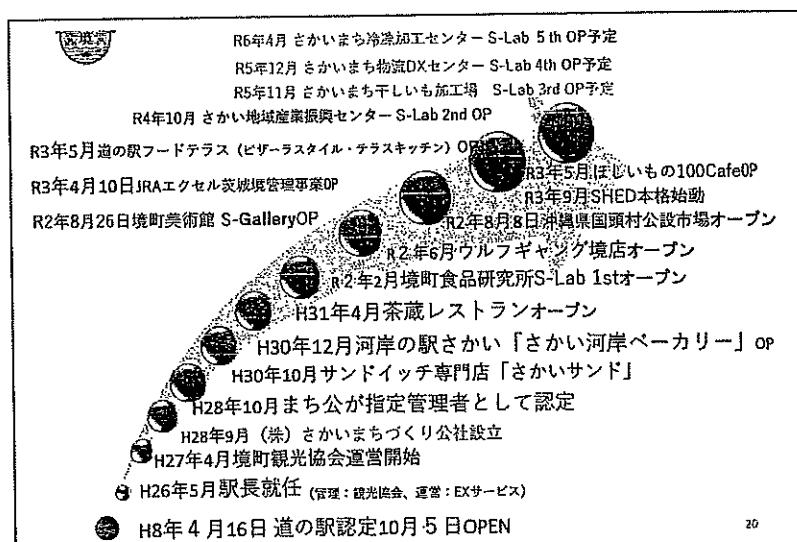
(4) 組織図



(5) 雇用数

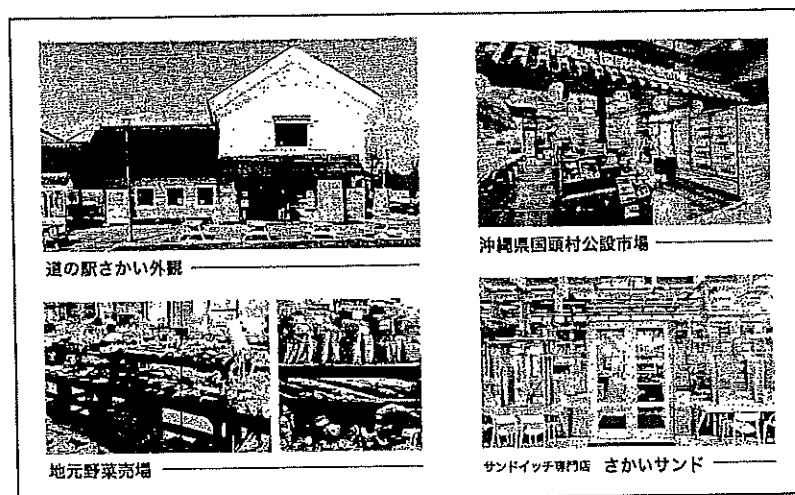


(6) 沿革

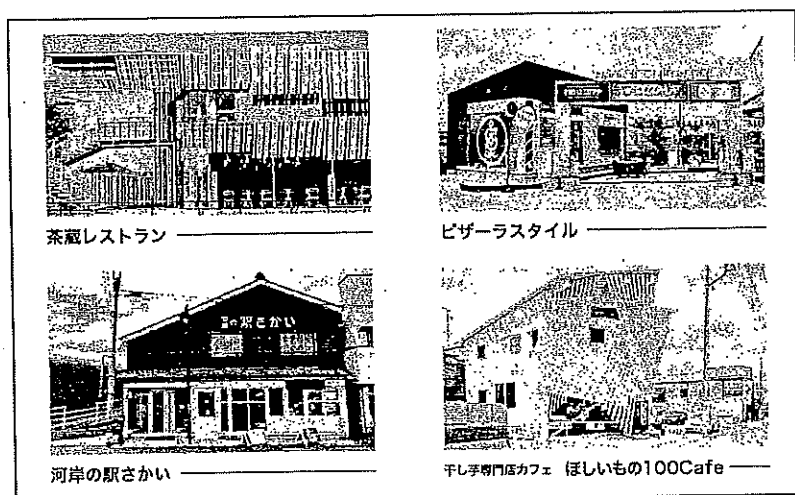


4 外貨を稼ぐ各施設の建設

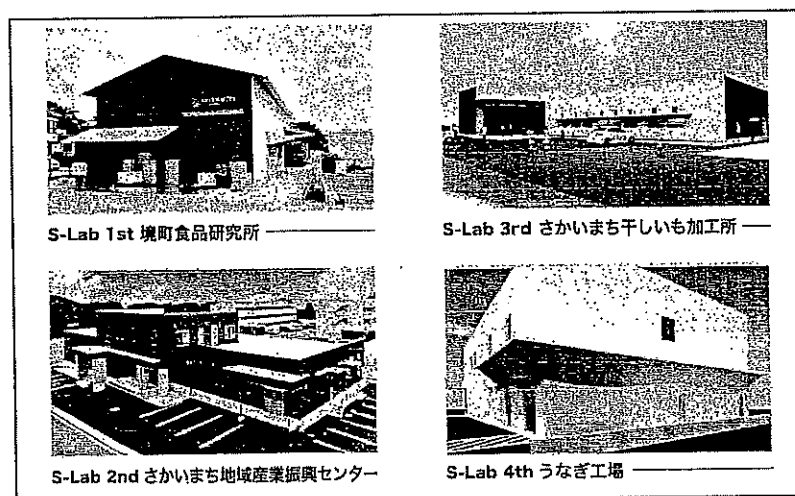
(1) 道の駅さかい



(2) 飲食店



(3) 各施設



5 稼ぐ戦略としてふるさと納税に着目

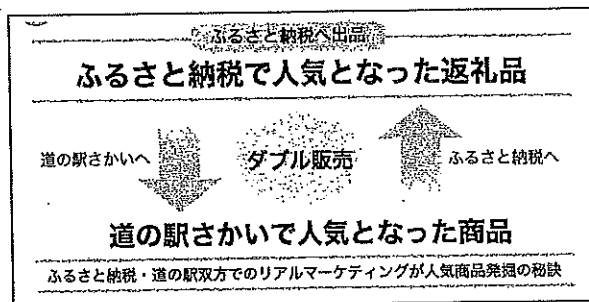
箱物行政と思われがちだが…

一般財源を使わずに ふるさと納税×地方創生交付金を利用



だから効率よく、まちづくりができる

(1) ダブル販売



(2) ふるさと納税県内7年連続第1位

令和3年度の「ふるさと納税」大賞 県内TOP 5						
H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
1 境町山 11,865,973,337円 (11,865,973,337円)	1 境町山 11,865,973,337円 (11,865,973,337円)	1 境町山 11,865,973,337円 (11,865,973,337円)	1 境町山 11,865,973,337円 (11,865,973,337円)	1 境町山 11,865,973,337円 (11,865,973,337円)	1 境町山 11,865,973,337円 (11,865,973,337円)	1 境町山 11,865,973,337円 (11,865,973,337円)
2 日立市 8,981,123,111円 (8,981,123,111円)	2 日立市 8,981,123,111円 (8,981,123,111円)	2 日立市 8,981,123,111円 (8,981,123,111円)	2 守谷市 8,981,123,111円 (8,981,123,111円)	2 日立市 8,981,123,111円 (8,981,123,111円)	2 日立市 8,981,123,111円 (8,981,123,111円)	2 守谷市 8,981,123,111円 (8,981,123,111円)
3 石岡市 7,832,107,111円 (7,832,107,111円)	3 守谷市 7,832,107,111円 (7,832,107,111円)	3 守谷市 7,832,107,111円 (7,832,107,111円)	3 日立市 7,832,107,111円 (7,832,107,111円)	3 守谷市 7,832,107,111円 (7,832,107,111円)	3 守谷市 7,832,107,111円 (7,832,107,111円)	3 日立市 7,832,107,111円 (7,832,107,111円)
4 土浦市 6,981,123,111円 (6,981,123,111円)	4 古河市 6,981,123,111円 (6,981,123,111円)	4 稲敷市 6,981,123,111円 (6,981,123,111円)	4 つばき町 6,981,123,111円 (6,981,123,111円)	4 稲敷市 6,981,123,111円 (6,981,123,111円)	4 稲敷市 6,981,123,111円 (6,981,123,111円)	4 つばき町 6,981,123,111円 (6,981,123,111円)
5 大洗町 5,981,123,111円 (5,981,123,111円)	5 土浦市 5,981,123,111円 (5,981,123,111円)	5 古河市 5,981,123,111円 (5,981,123,111円)	5 稲敷市 5,981,123,111円 (5,981,123,111円)	5 土浦市 5,981,123,111円 (5,981,123,111円)	5 土浦市 5,981,123,111円 (5,981,123,111円)	5 取手市 5,981,123,111円 (5,981,123,111円)



その結果

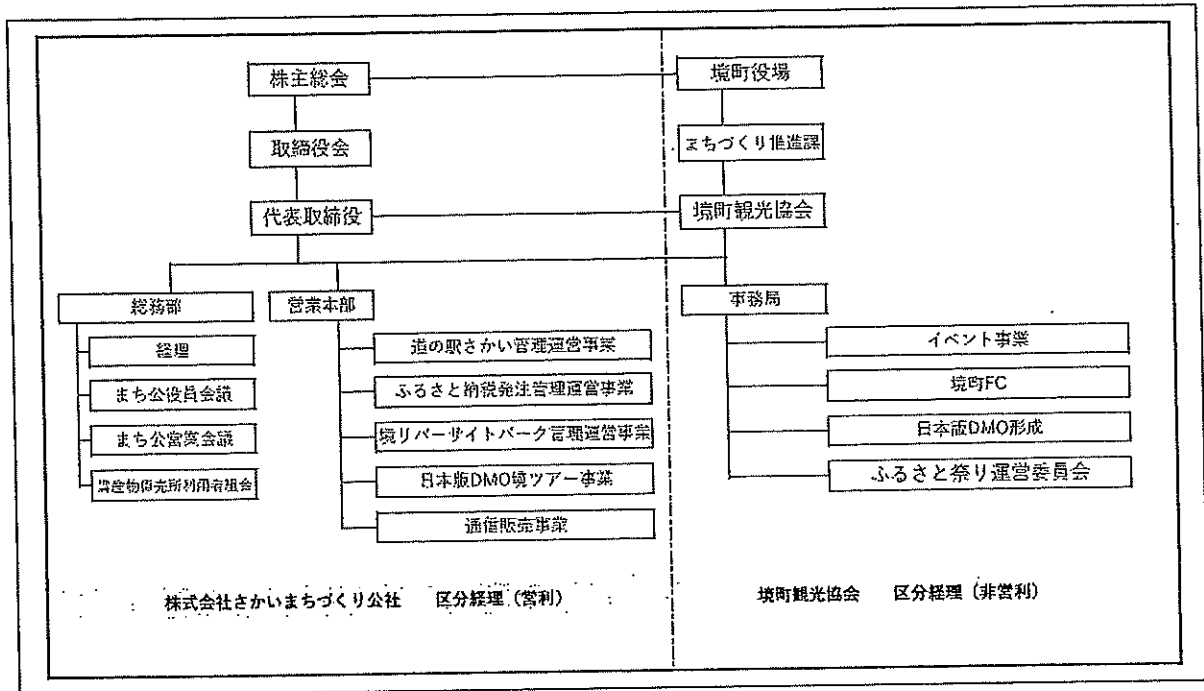
財政が大幅に改善

(3) 道の駅運営会社

期 間	指定管理者	運営者
平成 8 年 10 月 ～ 平成 27 年 3 月	境町観光協会	㈱EX サービス
平成 27 年 4 月 ～ 平成 28 年 9 月	境町観光協会	観光協会直営
平成 28 年 10 月 ～	㈱さかいまちづくり公社	

(4) 相關図

区分經理のために営利目的会社と非営利団体に分けた



(5) 資本比率

「自治体 50% : 民間 50%」 出資のまちづくり会社を設立

＜まちづくり会社を設立するに当たって官民で相互確認＞

- ① まちづくり公社設立の資本金出資率は「自治体 50% : 民間 50%」とする
- ② ふるさと納税事業を核となるリーディングビジネスとして推進していく
- ③ 小さく積み上げ、経営の成長と共に投資規模を拡大（まちづくり）していく

(6) 資本金

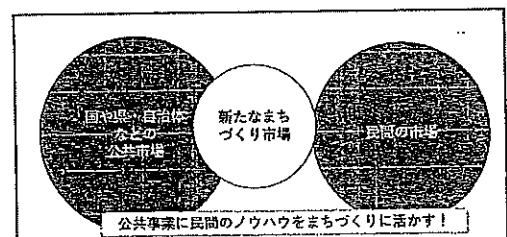
	資本金	発行株数割合	
欄さかいまちづくり公社	50 万円	道の駅さかい共栄会	25 万円 (50%)
		境 町	25 万円 (50%)

(7) 地域商社が行うソーシャルビジネス

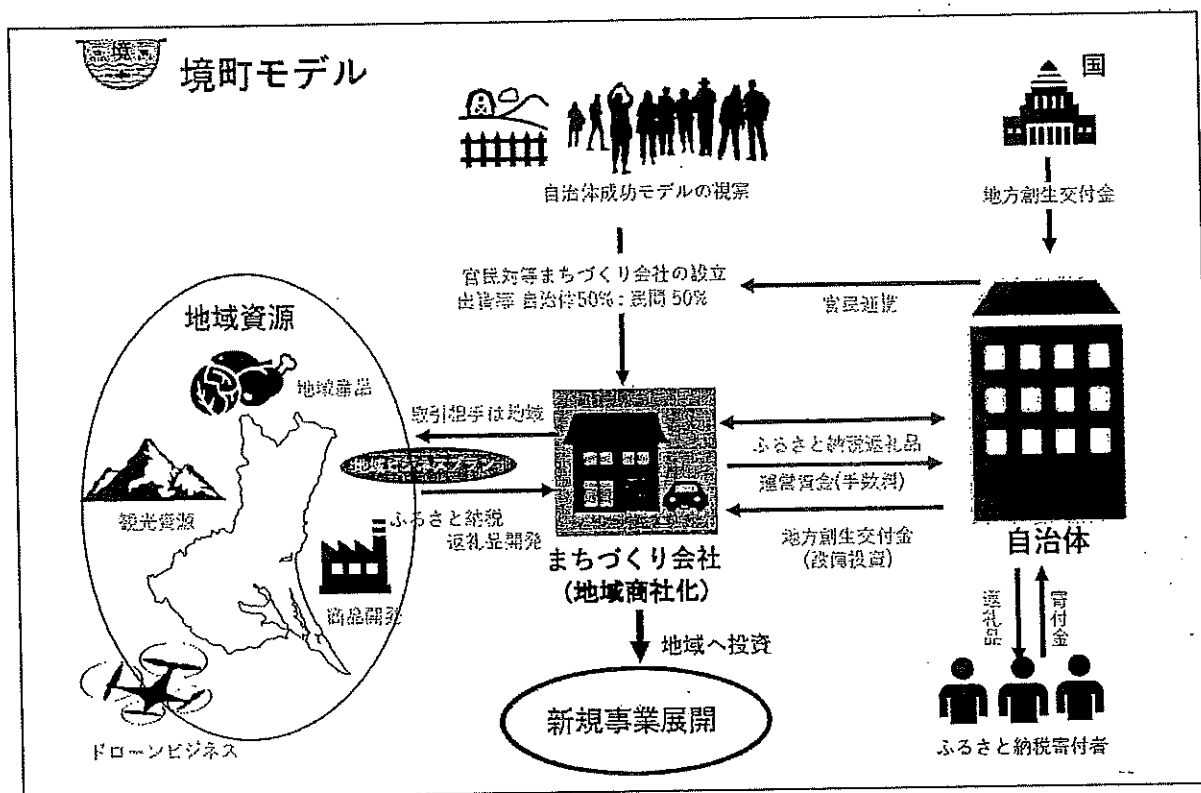
公共性と事業性を両立させながら様々な社会問題をビジネスの視点から解決していくこと

【境町モデル】

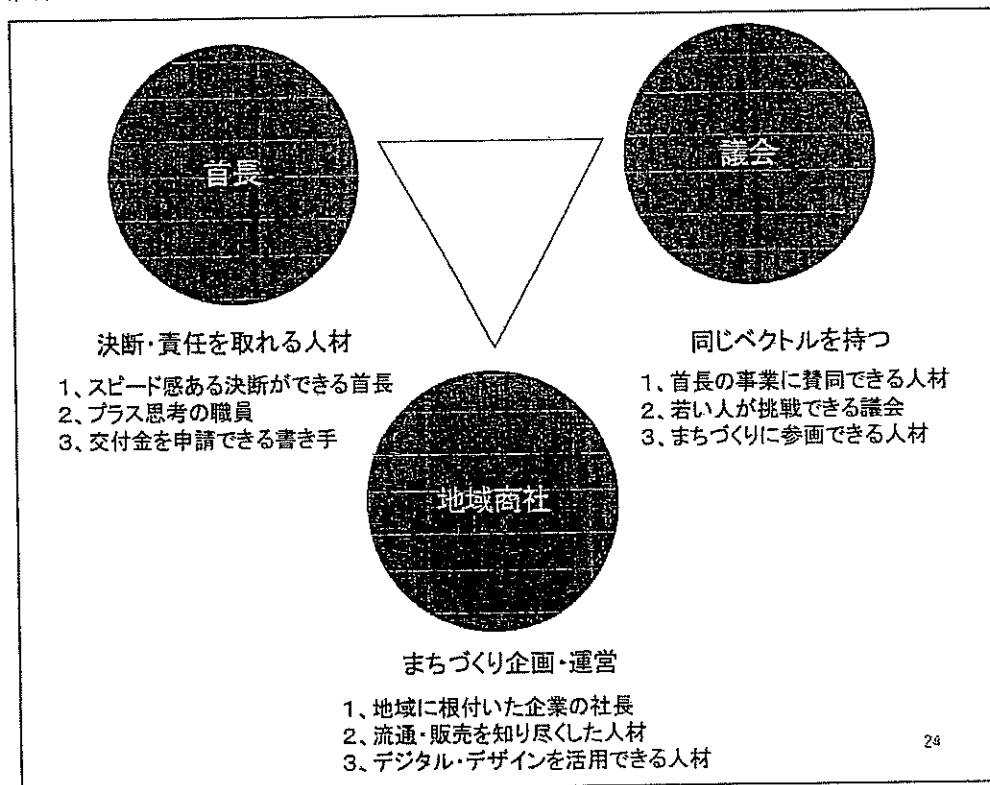
- ① 自治体がものづくり加工場などの設備投資
- ② 境町の投資分を回収
- ③ 企画運営は地域商社
- ④ ふるさと納税制度を軸にビジネスモデルを開発
- ⑤ 境町・地域商社が境町に再投資



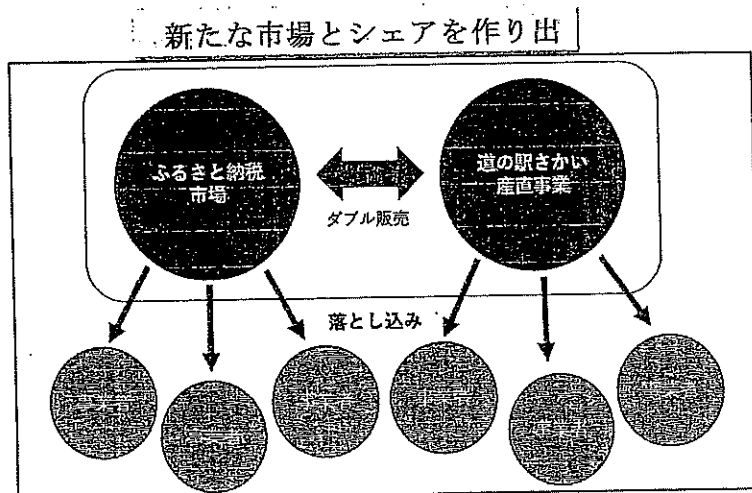
(8) 地域ビジネス促進によるまちづくりのスキーム



(9) 地域商社のプレーヤー



(10) 地域商社との関係性



6 6分野のエキスパート

(1) 6人の専門知識を持った地域ビジネスプランナーの育成が「まちづくりのカギ」を握る

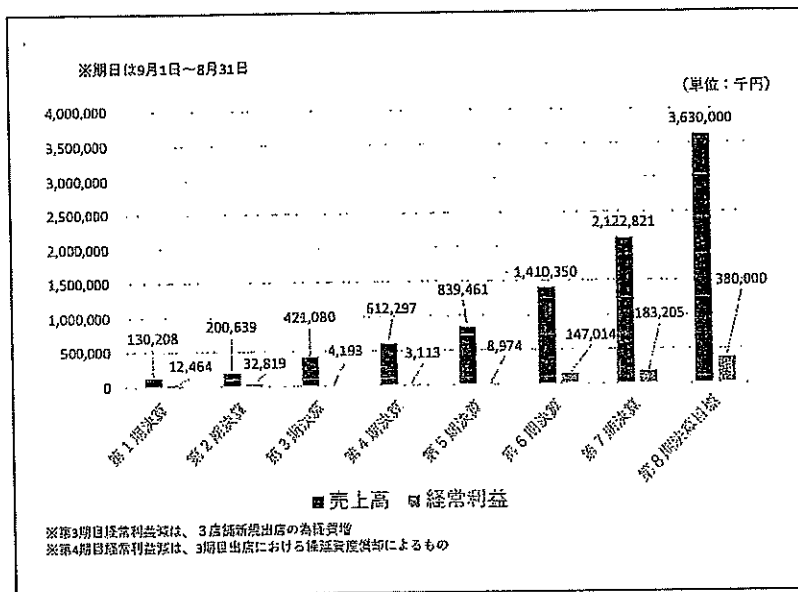
⇒ 専門的キャリアを持ったエキスパート人材の存在がビジネスモデル構築に成功に

- ① 資金づくりエキスパート <ふるさと納税寄附金・補助金（地方創生交付金等）>
- ② 商品づくりエキスパート <商品開発・飲食開発・ふるさと納税返礼品>
- ③ 企画づくりエキスパート <集客企画（仕掛け）・店舗運営・観光・ドローン>
- ④ 店舗づくりエキスパート <地域活性化拠点（道の駅・直売所等）・ふるさと納税>
- ⑤ 情報づくりエキスパート <情報発信・SNS>
- ⑥ 人材づくりエキスパート <人材育成・商品知識・野菜ソムリエ等・専門資格取得>

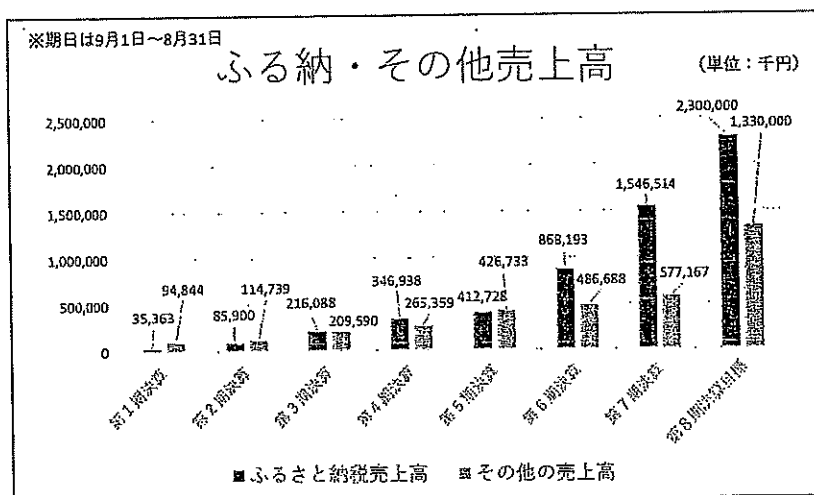
販売のプロ	流通のプロ	料理のプロ
野口富太郎 (株)さかい まちづくり公社 代表取締役 (道の駅さかい駅長)  道の駅さかい駅長でありながら、さしませなどの緑茶を扱う野口徳太郎商店の代表としての顔も持ちマルチに活躍中。駅長に就任した6年前から道の駅の売上高は大幅に上昇した。その手際はふるさと納税にも存分に奮われている	高橋俊一 (株)さかい まちづくり公社 営業本部長  2007年カリフォルニア州で納豆製造販売会社を設立。米国における納豆普及に貢献。現在はその手腕と行動力を、道の駅さかいの店長として発揮。ふるさと納税の返礼品選定や企画立案などにも携わっている	上野康弘 (株)さかい まちづくり公社 飲食事業部長  アメリカで約35年という長きに渡って料理人として活躍し、豊富な実績と経験を持つ。その経歴は日本という枠を取り払い、料理に対する姿勢はとてモグローバル。日本人らしからぬ発想力と熟練の技術で、調理部門を牽引している
メニュー開発のプロ	商品開発のプロ	人材育成のプロ
生井浩司 (有)スズラン・ロードハウス 代表取締役  父親が経営するレストランで料理を学んだ後、200名収容できる居酒屋をオープン。同店で得たノウハウを活かし、国内のみならず海外でもコンサルティング業務も高い実績を残している。当駅においては軽食部門の売上増に寄与	山下隆徳 (株)アルコパレーノ 代表取締役  有名フレンチ及びレストランに従事した後、渡仏。帰国後レストランはもちろんホテル等の運営に携わりつつ、様々な企業の商品開発なども行っている。現在は道の駅のアドバイザーとしての顔も持ち、復興に大きく貢献	水井澄人 株式会社 ラフィネット 総合企画 代表取締役  26年間の百貨店歴を活かし、各市町村の商工団体、公共団体ならびに企業へ向けて、現場視点から見た経営上の問題点を中心に、OJT及びOFFJTによる研修講師活動を展開中。町における具体的な活性化策などのアドバイス及び指導も行っている

7 業績状況

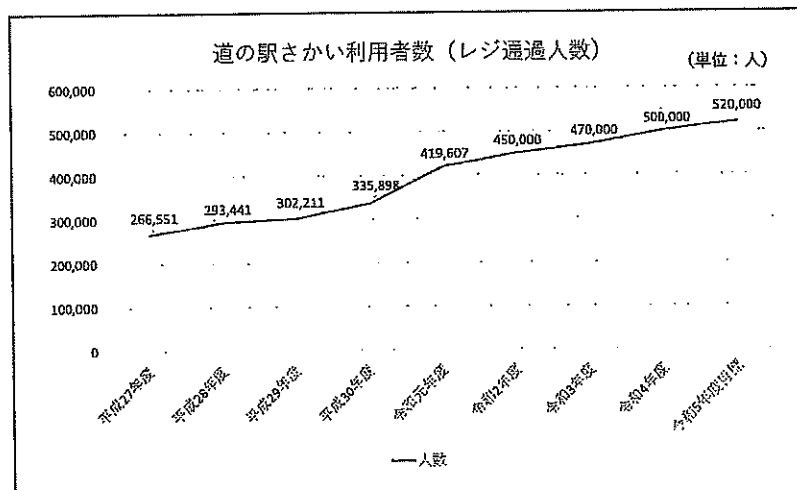
(1) 決算期別 売上高と経常利益



(2) 決算期別 売上高比較

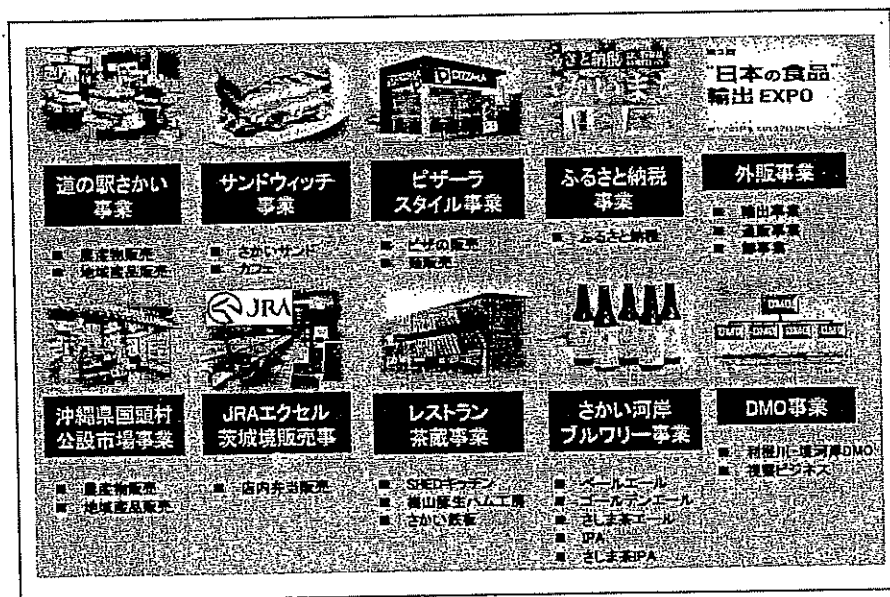


(3) 道の駅さかい 利用者数



8 事業内容

(1) 道の駅さかいエリア



① 道の駅さかい事業

◇ 売り場改革（軽食コーナー）

- ・ 地産地消をうたったメニュー開発
- ・ 喫茶コーナーの設置
- ・ 食事コーナーから「さかいの台所」と名称変更

◇ 軽食コーナー人材教育

- ・ 食のコンサルによる講習
- ・ 冷凍真空技術を採用
- ・ 提供時間の短縮化



② 沖縄物産館事業

◇ 沖縄県国頭村公設市場

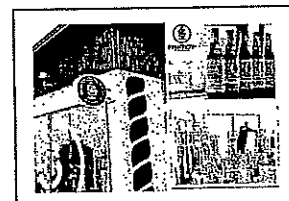
- ・ 国頭村アンテナショップ



③ 地ビール工房事業

◇ さかい河岸ブルワリー

- ・ 2018年6月オープン^①のマイクロブルワリー
- ・ 地元企業の安井商店がオープン
- ・ さしま茶ビールなど5種類を生産



④ サンドイッチ専門店「さかいサンド」事業 2018年9月オープン

◇ PPPA（徹底的にパクってパクリ倒してアレンジする）

- ・ 千葉県野田市「コウジ サンドウィッチ スズムラ」を参考
- ・ 地元産小麦「ゆめかおり」使用
- ・ 新鮮な野菜などふんだんに詰め込んだサンド
- ・ 季節限定品から定番品まで常時20種類



⑤ ウルフギャングとライセンス契約 **2020年3月オープン**

◇ ハワイのウルフギャング（日本法人 WDI）とふるさと納税連携

- ・ 10万円の寄付で4万円の食事券とお茶セット出品

⇒ 寄付額：1,000万円以上/月

◇ 常陸牛のさかい鉄板オープン

- ・ サンフランシスコからシェフ・パティシエを招聘

◇ さかい鉄板をウルフギャングへ

- ・ オーナーから直接、店舗の出店依頼

⇒ 寄付額：1億円以上/年

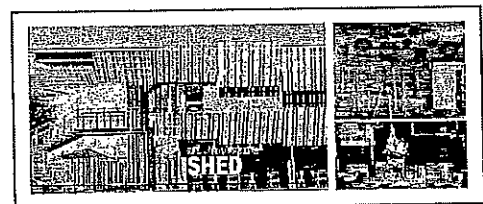
◇ さかい鉄板をモデルにウルフギャングの鉄板焼き銀座店オープン



⑥ 食のセレクトショップ **2021年7月オープン**

◇ 新しい食の発信基地サンフランシスコ発 SHID

- ・ オーガニック農業を中心とした発酵食品や地元食材の調理
- ・ 食する楽しみ、情報共有できる場の提供
- ・ エコロジカルなライフスタイル
- ・ ※サーキュラーミーエコノミー（循環型経済）の実現



↳ ※ 廃棄物を出すことなく資源を循環させる経済の仕組み

⑦ フードコート事業 **2021年7月オープン**

◇ ピザーラストایل テイクアウト事業

- ・ 人口2万人代、および道の駅へのピザーラ全国初出店
- ・ 地元食材を使ったピザや飲み物などオリジナル商品

(2) さかい河岸エリア



① 空き家店舗再生モデル事業

◇ 空き家対策事業

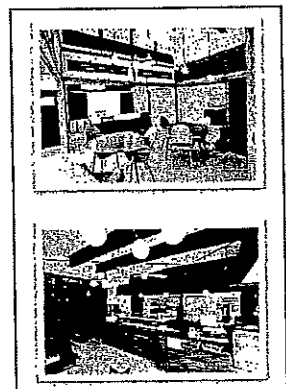
- ・ 和菓子屋大久をリノベーション

◇ 1階パン工場、2階シェアオフィス

◇ 家賃収入最大化

- ・ シェアオフィス 20社と契約 15,000円/月 ⇒ 30万円/月

◇ 道の駅さかいやふるさと納税へ出荷



(3) 逆6次産業化

干し芋産業化プロジェクト

2020年1月オープン

- ◎ 茨城県の代表的な特産であり原価が上がり続ける唯一の商品である干し芋に着目し、しっかりと濃厚な希少価値の高い紅はるかの生産を開始

① 全体のスキーム

- ◇ S-Labの建設には国の補助金と町のふるさと納税基金を活用



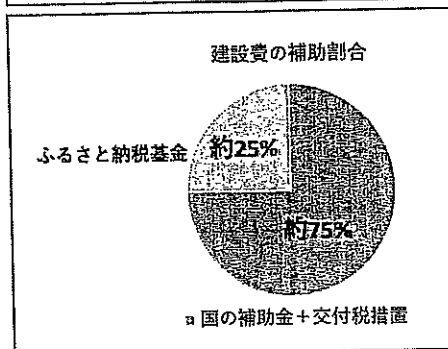
寄付が入ってくるため町の持ち出しは回収できる



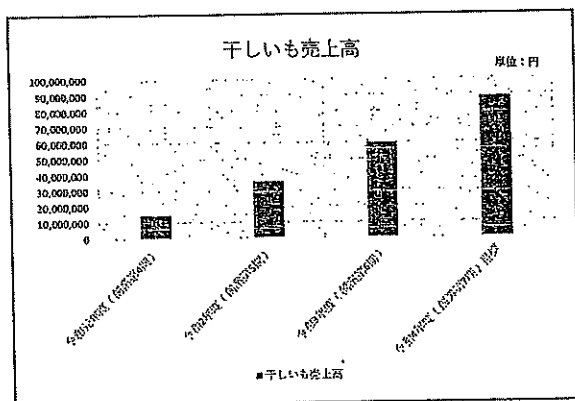
町の負担0で以下のことを実現

- ・ 新たな産業化
- ・ 新規雇用開拓
- ・ 境町の税収確保

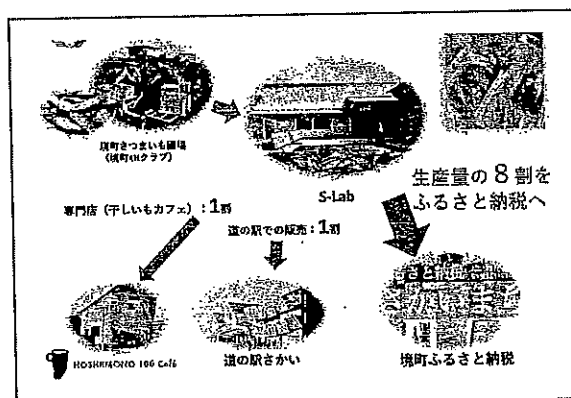
総工費：200,000,000円
境町負担：約50,000,000円



② 干しいも事業の売上高推移



③ 製品の流れ (境町耕作放棄地を利用)



④ 寄附実績

納税額 10,000円

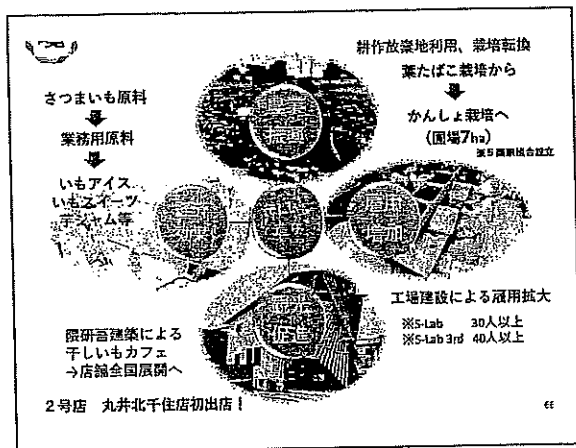


	件数	金額	境町への手残り
令和元年度	1,325件	13,250千円	約6,500,000円
令和2年度	9,299件	110,929千円	約55,000,000円
令和3年度	13,446件	148,828千円	約74,000,000円
令和4年度	18,698件	233,813千円	約115,000,000円

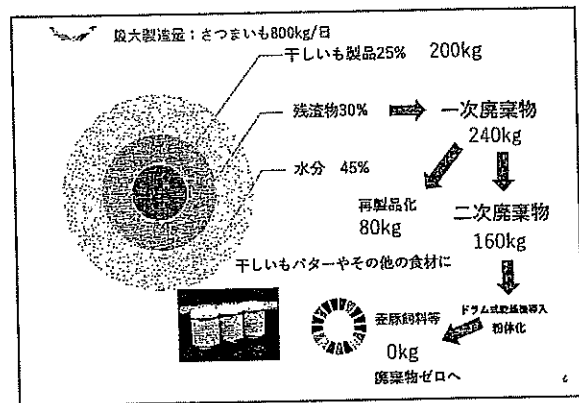


住民のまちづくりへ更なる投資ができる

⑤ 新たな産業化



⑥ 干しいも製品率と廃棄物

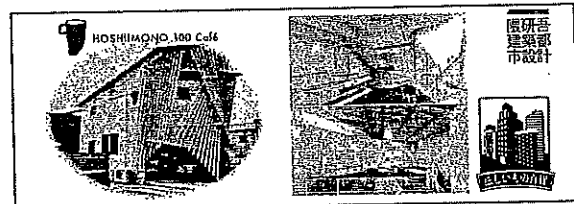


(4) 販路開拓拠点 S-ブランド事業

干しいも専門店カフェ

『ほしいもの 100cafe』 2021年5月オープン

株式会社ほしいもの百貨



さかいの干しいもを世界へ

- ① ほしいもの百貨の店舗展開を目指す！
- ② 干し芋の世界輸出を目指す！
- ③ 干し芋の様々な食べ方を提案

(5) さかいまち食品研究所 S-Lob

『さかいまちワインプロジェクト』 2020年1月オープン

- ・ 日常消費ワインとしての地元ワイン
- ・ 肩肘張らずに愉しめるワイン
- ・ ワインを通して境町を広く知ってもらうことに寄与したい
- ・ 造り手、売り手、買い手、呑み手の全てに境町ワインを理解してもらうことを理想



(6) さかい地域産業振興センター S-Lob 2nd

『OME / ODM 受託工場』 2020年10月オープン

- ① JM アルコール充填
- ② 食品加工
- ③ コスメティック

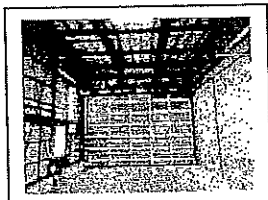


(7) S-Lob 3rd 境町ブランド研究開発拠点施設事業

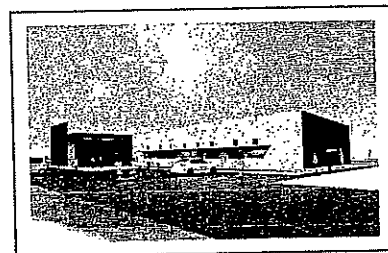
『干しいも第2製造工場+保管庫』 2023年11月オープン

- ・ 第1製造工場と合わせて1日生芋 305t 加工
⇒ 1シーズンで 75.2t の干し芋を製造

※ 糖化庫



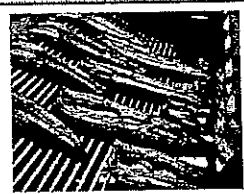
原料いもは収穫後すぐは加工せず
糖化庫で10日～2週間熟成・糖化
させることで甘くてしっとりとした
芋になり、格段においしい干し芋に仕上がる



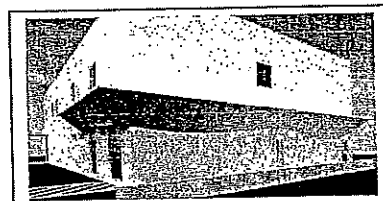
(8) S-Lob 4th 境町産業振興研究拠点施設事業

『物流拠点一体型センター開発&さかい河岸鰻復活プロジェクト』 2023年12月オープン

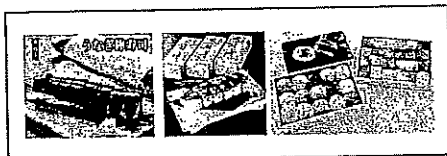
さかい河岸鰻復活プロジェクト



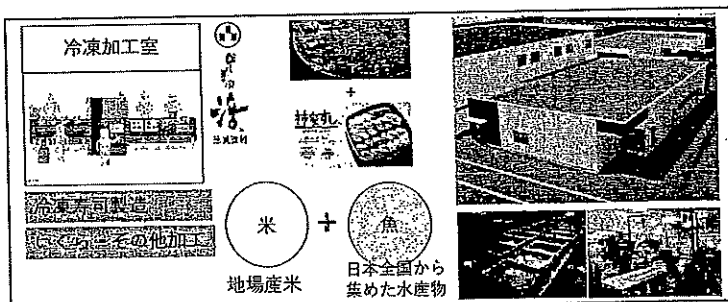
かつて利根川中流域は坂東うなぎ
でも有名な産地であり、うなぎの
加工物流業に参入し、うなぎの文
化を復活することを目指し始動



(9) 境町アグリビジネスラボ拠点施設事業 2024年3月オープン

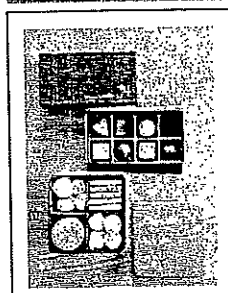


- ・ 鮮魚加工
- ・ 冷凍寿司加工
- ・ ピザラ冷凍スープ委託製造
- ・ クア・アイナ冷凍スープ委託製造



(10) 地場産品を使ったジェラート（大塚陽介監修）の製造

大塚陽介（パティシエ）



数々のコンクールで受賞経験を持つ
現在はカクテルスイーツユニット
PLAYGROUND でカクテルと
スイーツの新しい可能性を発信
＝ ジェラート・ボンボンショコラ
ティラミス等



2021 ミラノ FIPGC 世界大会パスティヤージュ部門1位

(11) 小型・分散型 閉鎖循環式陸上養殖システム

『次世代型養殖技術の閉鎖循環式陸上システムユニット ARK でのパナメイエビ養殖』

＜海を休ませるために、陸上に小さな海をつくる＞

- ・ ARK（アーク）は「養殖の民主化」をミッションとして「どこでも誰でも水産養殖ができる仕組み」を提供するため CRAS と呼ばれる閉鎖循環式陸上養殖システム ARK の開発、販売を行っている
- ・ 小規模な投資と運用で分散型の水産養殖を始められる
- ・ 再生可能エネルギーを活用することでオフグリッドでの稼働が可能
- ・ エネルギーコストと環境負荷を大幅に削減
- ・ ハードウェアに加えリモート管理アプリケーション、資材や種苗の提供サービスも行う予定



＜パナメイエビの特徴＞

- 成長速度が速い（70 日で 25g、90 日で 50g）
- エサ利用率が高い（1.2kg のエサが、1kg のエビになる）
- 肉は甘味が豊富、柔らかい
- 高密度養殖が可能

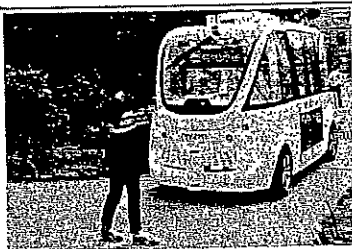
※ 日本は消費量と養殖量が世界で一番多く、日本でも人気の食材として多く輸入している

9 自動運転バス定期運行による視察研修事業

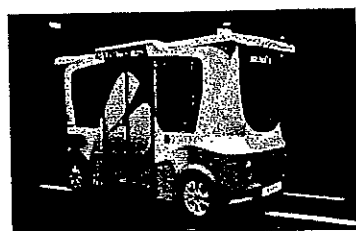
第1弾 モデルコースによる実証実験

第2弾 JRバスとの連携

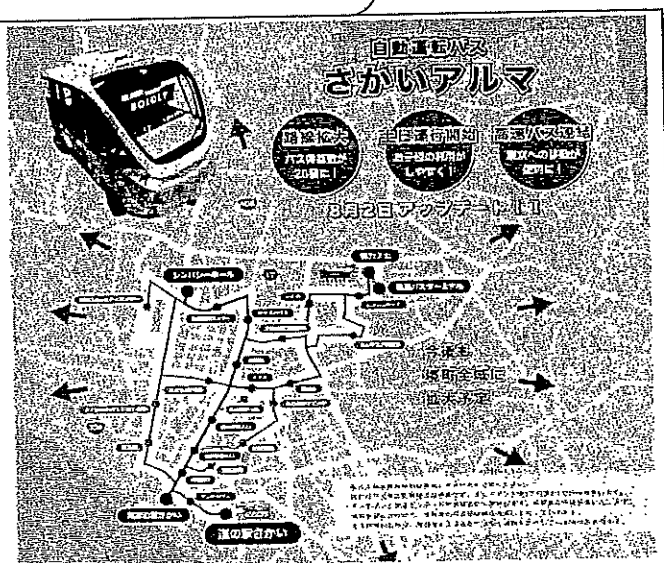
第3弾 定期運行の拡大及びレベル4へ移行



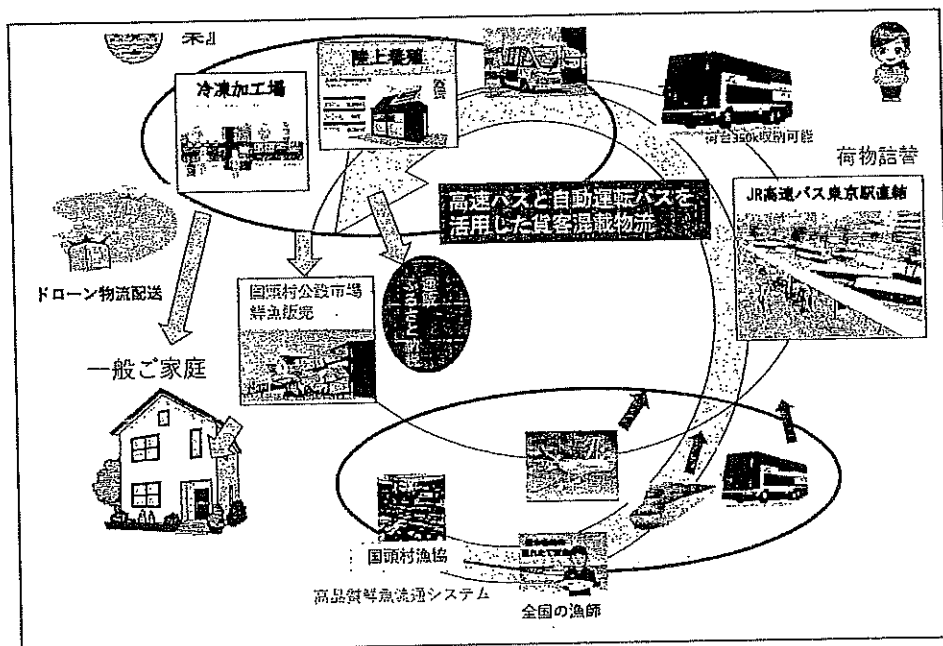
フランスのNavya社が開発した「NAVYA ARMA」



エストニア共和国の「Auve Tech（オーベック）」が開発した「ミカ」



10 高速バス定期運行による新たな物流販売網事業



11 全国各地の地域課題

(1) 年間 200 件以上の視察が来るようになったら、全国各地の「地域課題」が浮き彫りに…

① ふるさと納税の事務を丸投げ

地域の商品が地域の力で販売する
手数料をいくらかでも地域へ再投資

② ふるさと納税に出品する地域産品がない

商品開発ができない
原料はあるが加工する施設がない

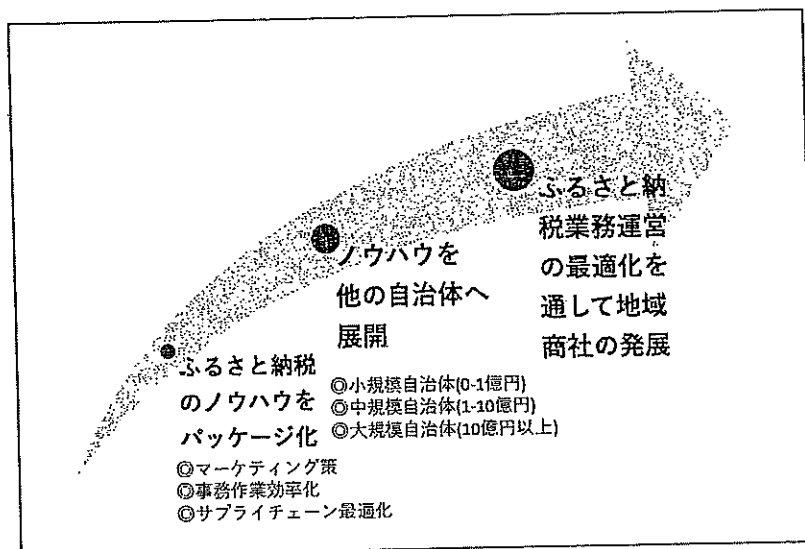
③ 流通販売を知り尽くした人材がいない

人材不足で運営できない
地域にキーマンがいない

(2) ふるさと納税制度による課題解決策の提供

令和3年度（寄付額）		約10%	
10億	約50%	大規模自治体（10億以上）	
		中規模自治体（1億～10億）	
1億	約40%	小規模自治体（0～1億）	
解決策	マーケティング策	事務作業自動化	事務作業自動化/サプライチェーン最適化
課題	寄付金を集めるための商品戦略や価格戦略、プロモーション戦略等が整備されていない	寄付金を集められているが、それに係る煩雑な作業により収益が上がりきらない	寄付金も集まり体系的な対応がある程度出来ているが、タイムリーな庫分け等の意図的な売り逃しが発生している

(3) ふるさと納税制度による課題解決策の横展開



(4) ふるさと納税制度による課題解決策のパッケージ

マーケティング策のパッケージ

- ① 製品戦略 ② プロモーション戦略 ③ 価格戦略 ④ チャネル戦略

事務作業自動化のパッケージ

- ① レジホーム等の管理サイトからのデータ取得
② 連携や登録等の事務作業を自動化し各自治体ごとに適用できる仕組み

サプライチェーンのパッケージ

在庫振り分け RPA を他の自治体でも活用できるように改修し機会損失の低減に繋げる

12 『全国地域ビジネス協会』を立ち上げ 2023年4月

境町モデルを全国にフュージョンしー自治体ー地域商社設立を目指して

一般社団法人 全国地域ビジネス協会を設立

<地域の現場で地域の活性化をできる人材を育成する>

「地域の最前線現場：道の駅 ⇄ 具体的な財源策の在り方としてのふるさと納税関連ノウハウ」
として車の両輪のように学びを積み上げて、具体的な現場ノウハウと財務的ビジョンを兼ね備えた変革へのエンジンたる人材を育成

● 当協会の理念

“稼ぐ力を持つ地域商社”をつくりそれをつなげることで日本の地域を変えていく

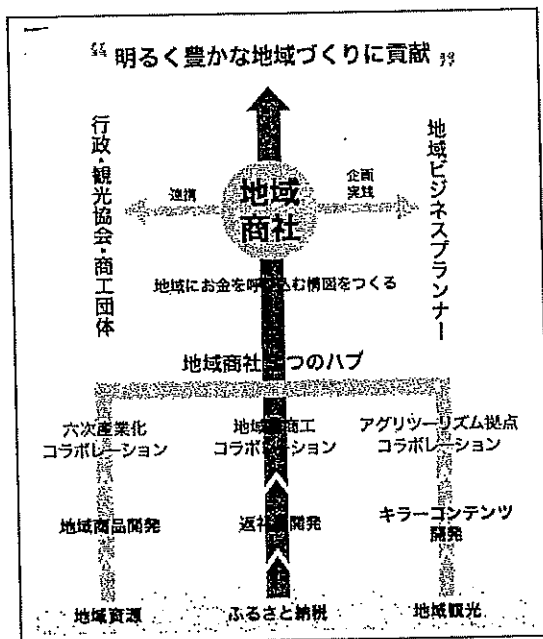
● 活動方針

地域商社として「地域観光などの資源をつかって人を呼び込む」
「地域外の消費者や企業へ物品やサービスなどを販売する」等により地域にお金を呼ぶ
込むことを目的に、日本の地域を変えていくためのエキスパート人材として「地域ビジ
ネスプランナー」の育成拡大を展開

● 地域ビジネスプランナー

全国各地の市町村地域において「地域商社の立ち上げから運営までのアドバイス」を
行う専門家資格

(1) 全国各地域の理想図



今こそ「ふるさと納税を利用」して
日本を変えていく

今や「低所得・低物価・低金利・低成長」の
「4低」は、もはや「普通」になりつつある
「失われた30年」と言われるように
現在の日本の国力は凋落の一途を辿っている

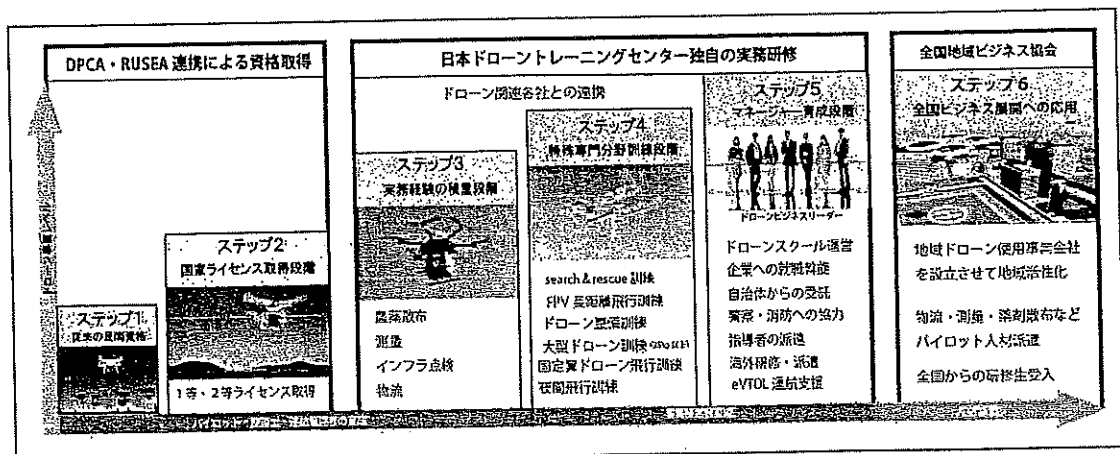


だからこそ「ふるさと納税制度」を利用して
「地方」から、「地域」から
日本を変えていくことが急務

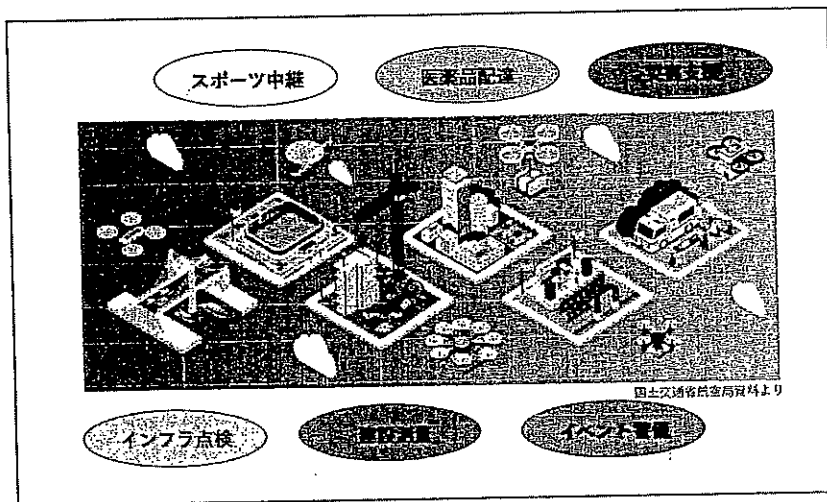
(2) ドローンスクール事業

2023年4月開講

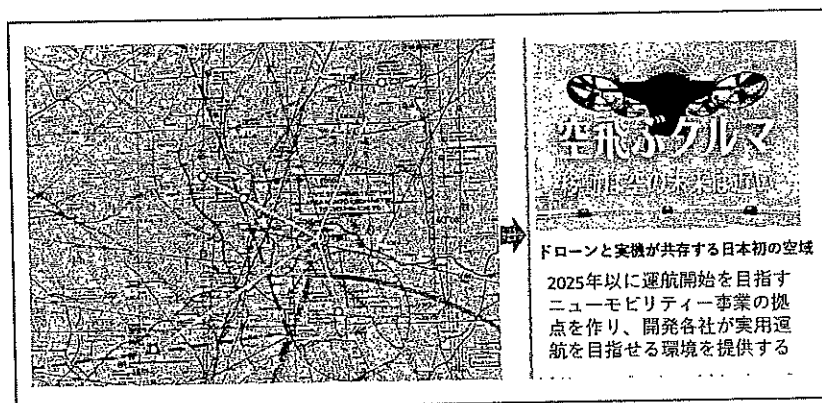
<日本最大級のドローン人材育成拠点> 日本ドローントレーニングセンター



(3) レベル4時代にはこうしたビジネスを担う人材が必要



(4) 境町を将来次世代ニューモビリティのテストフィールドに
 < Civil training Testing area を活用し境町周辺の滑空場を結ぶ実験ルートで空の街境に >
 ～ 境町をドローンのシリコンバレー化へ ～



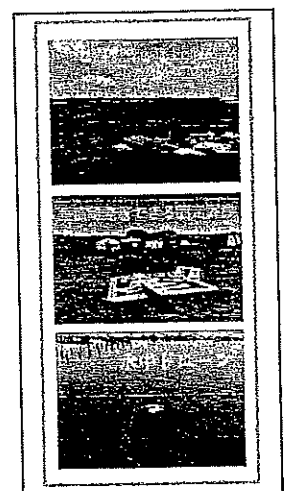
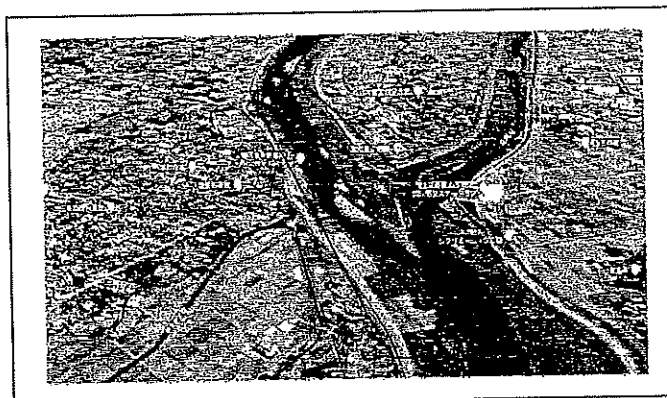
(5) 利根川リバーサイドベース

< 【河川】東京に一番近い無人航空機テストフィールドとして利用 >

○ 河川上空を大型マルチコプターと固定翼ドローンの開発及び飛行訓練に活用

ドローン開発は垂直離発着型の固定翼機へ移行が始まり

開発会社はテスト飛行を行う広い場所を求める



(6) 日本ドローントレーニングセンター 【境町文化村ベース】

＜最大の特色は体育施設と飛行環境の両立＞

体育施設改修することなく平日空き時間を活用することで体育環境とドローンスクール環境を両立させ境町の活性化を図る



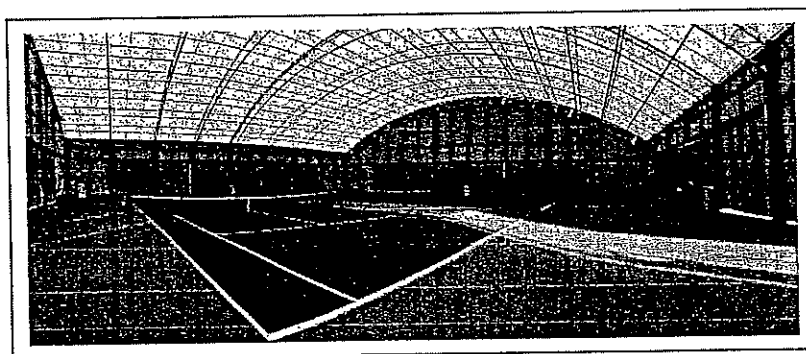
(7) SAKAI Tennis court 2020 屋内テニスコート利用

＜一等実地試験 及び二等実地試験の関東試験場＞

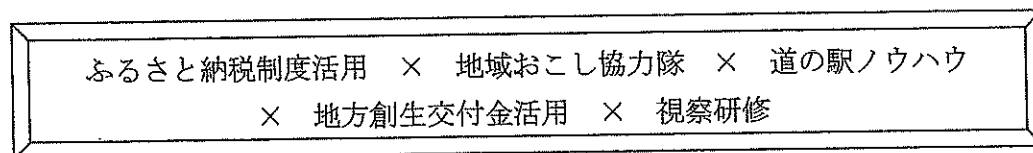
(月3日最大90名が関東から受けに来る)

◇ 国家資格試験会場：一般財団法人日本海事協会

(国土交通省より無人航空機操縦士試験機関として指定)



13 境町の原動力



14 地方商社運営のキーワード

① 出口戦略があるかないか

道の駅の売り場 + ふるさと納税の売り先

② 良い人材が確保できるか

地域おこし協力隊の活用やその道のプロをスカウトする

③ 長期ビジョンを持っているか

計画なくして実行なし。すぐに事業として成り立てるプランを持つ

④ 企画力と行動力

アイデアをすぐ企画して、すぐ実行できる能力を持つ

⑤ ビジネスモデルを生み出す

新たな収益構造を作り出す

15 調査所感

本市よりも人口が少なく、面積も小さい町であるが、東京から比較的近いという地理的な強みやふるさと納税の制度を効果的に活用することにより、町全体が活力にあふれており、今後の成長の可能性を感じる町づくりを行っている。

取組の骨格は、地方公共団体である境町と嬬さかいまちづくり公社が親密な連携を図り、ふるさと納税の制度を効果的に活用し、地域の産業の育成・拡大を図るとともに、税収を増やし住みよい町づくりを実現していることである。役場の職員だけでなく多くの町民が、この町づくりを理解し、町全体を巻き込んだ政策となっている。

本市としても取り入れることができる取組、参考になる取組が多い、と感じた。

領 収 証

根本 仁 様

No.

6 年 3 月 19 日

金 額	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
			7	8	8	0	0	0

現 金	✓
小切手	

但し

上記の金額正に領収いたしました。

内 訳	印刷物代金	80,000	円
	消費税額	8,000	円
	立 替 金		円



有限会社 カンワ印刷所

代表取締役

藤本 隆雄

〒313-0016 茨城県常陸大市金井町1402-9
TEL 0294 (72) 0590代
FAX 0294 (72) 1590



根本 仁

活動報告

令和6年
前期

今と未来を結ぶ
まちづくり



〒313-0016 常陸太田市金井町3800-1 TEL 0294-72-1157
E-mail nemoto.hitoshi.2022@gmail.com



日頃より、格別のご高配を賜り心から感謝申し上げます。お陰さまをもちまして、市議会議員として、4年任期の折り返し地点が近づいてきました。この間、皆様には大変お世話になりました。さて、会派「龍政グループ」を立ち上げることができました。皆様の期待に応えられるよう頑張ってまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。

令和6年3月定例会の一般質問

保育所や幼稚園等の整備について



一般質問 保育所や幼稚園等の施設について、どのように整備を進めていくのか、今後の見通しについて伺いたい。

答弁要旨 保護者のニーズの変化を捉え、第3期市子ども・子育て支援事業計画の策定に反映させるとともに、少子化・人口減少を見据えつつ、幼児期の保育・教育を適切に提供できるよう施設の整備を行う。

質問の意図

他の市町村以上に著しく人口減少が起きている本市の状況を鑑みると、施設をつくっても数年のうちに使用しなくなってしまうことがある。こども園の設置、公私連携型の保育所の在り方等を含め、小学校入学前の子供に対する保育、幼児教育をどのようにしていくのか、施設をどう整備していくのか、先を見据えた具体的で実効性のある計画を作成していただきたい。

学校の働き方改革について

一般質問 学校の働き方改革について、今後の教育委員会としての取組について伺いたい。

答弁要旨 最新技術や機能を備えたアプリや学習ソフトの活用、県費加配専科教員等の人的支援も充実させ、教職員が学習指導に専念しやすい環境づくりに努める。また、夏季休業期間の拡大や5時間授業日の設定、部活動の地域移行を推進する。

質問の意図

本市の教職員は、高い使命感や情熱をもって献身的に働いており、教科指導や心の教育、課外活動等、誇るべき成果を上げている。しかし、長時間勤務が日常化している。学校が自ら行う働き方改革はすでに限界に近いので、教育委員会としても一層取組を進めていただきたい。なお、働き方改革を進める際には、学校の負担軽減と子供たちへの影響、2つの視点の成果と課題を見極めていただきたい。

※紙面の都合上、答弁の要旨のみを記載しております。詳細は、議会だよりまたは常陸太田市議会ウェブページをご覧ください。



令和5年9月定例会での一般質問

6月2日の避難指示について



一般質問 6月2日の避難指示は、何の災害に対する避難指示であったのか、伺いたい。

答弁要旨 「水府地区に対する土砂災害に関する警戒レベル4避難指示」である。

質問の意図

防災無線で「和田町地内の山田川の水位が上昇しています。水府地区の方は、速やかに避難をしてください。」とアナウンスがあった。このアナウンスでは、「洪水災害のための避難である」と感じる。

洪水災害のための避難行動と土砂災害のための避難行動は全く異なる。

市民の生命に直結することであり、迅速で正確な情報発信を行っていただきたい。



一般質問 なぜ、「警戒レベル3高齢者等避難」を発令せずに、初めから「警戒レベル4避難指示」を発令したのか、経緯や理由について伺いたい。

答弁要旨 茨城県から「警戒レベル3高齢者等避難」の発表があり、天候等の状況について情報の収集を行っていたところ、茨城県から「警戒レベル4土砂災害警戒情報」の発表があった。

そこで、「警戒レベル3高齢者等避難発令」をせずに「警戒レベル4避難指示」を発令した。

質問の意図

令和元年台風第19号等による災害の際、避難するタイミングが分かりにくく、逃げ遅れる方が多くいた。

その反省から、内閣府が「避難情報に関するガイドライン」を改訂し、「高齢者等避難」、「避難指示」を明確に区分し、避難行動を分かりやすく示した。

このことを踏まえれば、まず、「警戒レベル3高齢者等避難」を発令して移動に時間がかかる高齢者等に早めに周知し、次に「警戒レベル4避難指示」を発令することで、確実に避難を完了することが重要である。

内閣府の「避難情報に関するガイドライン」に準じた対応を行い、市民の安全を確保していただきたい。



一般質問 今回の避難指示に関する課題と改善点を伺いたい。

答弁要旨 課題は、避難をする方が少なかったことである。その要因として、避難所が自宅から遠いということがある。改善策として、自主防災会による身近な自主避難所の開設促進に向け、広報紙で周知した。また、避難行動要支援者名簿に洪水災害・土砂災害ハザード内外を追記し、ハザード内の方の避難を優先的に支援できるようにした。

質問の意図

避難をする人が少なかった要因は、市民に正確な情報が伝わらず、危機感が薄かったからではないのか。

何の災害に対する避難であるのかを周知すること、避難対象地域を限定すること、日頃から避難の仕方やハザードマップへの理解を深め住民の防災意識を高めておくことが大切である。

課題を正確に捉え改善を図ることで災害時の適切な避難行動につなげ、「逃げ遅れゼロ」を実現していただきたい。



追伸

常陸太田市議会のウェブページ「議会中継」「議員名から」「根本仁」を開きますと、私の発言場面を見ることができます。機会がございましたらご覧いただき、ご意見・ご感想をいただければ幸いに存じます。



領収書 根本 仁
市議会 様

領収日 2024年03月10日

領収書No. 00111017738

(伝票 No. 00111017738)

¥ 3, 9 6 0 -

(内 (10%) 税抜 ¥3,600- 消費税 10% ¥360-)
(内 (8%) 税抜 ¥0- 消費税 8% ¥0-)
上記消費税 360円を含みます
注) §は軽減税率 (8%) 適用商品

但し、

上記正に領収いたしました

抜者 太田

川又書店 県庁店

029-301-1811

茨城県水戸市笠原町978-25

登録番号 T4050001002210

本とのふれあい大切に
川又書店

川又書店 県庁店

TEL 029-301-1811

登録番号 T4050001002210

★ご利用ありがとうございます★

雑誌のお取り置きサービス
始めました。

定期購読はTポイントが5倍

詳しくは、スタッフまで

レジNo.0011

伝票No.00111017739

-001

2024年03月10日(日) 13時23分

[再発行]

レジNO.0011

伝票No.00111017738

-001

2024年03月10日(日) 13時22分

取引レシート

営業日 2024年03月10日(日)

会員NO.****-****-****449-1 V mb

書 図解よくわかる地方自治のし
9784313165069 1 2,420

書 面白いほど理解できる行政法
9784847150425 1 1,540

小 計 2 3,960
注) §は軽減税率 (8%) 適用商品

合 計 3, 9 6 0

※内訳(10%) 3, 6 0 0

(消費税) 3 6 0

※内訳(8%) 0

(消費税) 0

PayPay 3,960

元伝票抜者 太田

抜者 太田



89610574995715844330

常陸太田市議会議員
根本 仁 様

再発行日：2024年3月13日
注文日：2024年3月10日
Amazon.co.jp 注文番号：249-0000994-2772647
ご請求額：¥15,180

2024年3月10日に発送済み

注文商品	価格
1点 どんな場面も切り抜ける! 公務員の議会答弁術, 森下 寿 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥2,420
コンディション: 新品	
1点 図解よくわかる自治体予算のしくみ(改訂版), 定野 司 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥2,640
コンディション: 新品	
1点 地方議会議員ハンドブック 第2次改訂版, 全国市議会議長会 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥2,200
コンディション: 新品	
お届け先住所: 根本 仁 313-0016 茨城県 常陸太田市金井町3800-1	
配送方法: お急ぎ便	

2024年3月10日に発送済み

注文商品	価格
1点 自治体予算の基本が1冊でしっかりわかる本, 定野 司 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥2,420
コンディション: 新品	
1点 自治体財政 Q&A なんでも質問室, 松木 茂弘 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥2,970
コンディション: 新品	
1点 地方議員のための役所を動かす質問のしかた, 川本 達志 販売: アマゾンジャパン合同会社	¥2,530
コンディション: 新品	
お届け先住所: 根本 仁 313-0016 茨城県 常陸太田市金井町3800-1	
配送方法: お急ぎ便	

支払い情報

支払い方法:
[REDACTED]
一括払い

請求先住所:
根本 仁
313-0016

商品の小計:	¥15,180
配送料・手数料:	¥0
注文合計:	¥15,180
ご請求額:	¥15,180

常陸太田市議会議員
根本 仁 様

発行日: 2024年3月13日
注文日: 2024年3月10日
Amazon.co.jp 注文番号: 249-2501488-4203849
ご請求額: ¥ 3,630

2024年3月12日に発送済み

注文商品	価格
1 点 議員必携 第12次改訂新版, 全国町村議会議長会	¥ 3,630
販売: アマゾンジャパン合同会社	

コンディション: 新品

お届け先住所:
根本 仁
313-0016
茨城県 常陸太田市金井町3800-1

配送方法:
通常配送

支払い情報

支払い方法:

一括払い

請求先住所:
根本 仁
313-0016
茨城県 常陸太田市金井町3800-1
クレジットカードへの請求

商品の小計:	¥ 3,630
配送料・手数料:	¥ 0
注文合計:	¥ 3,630
ご請求額:	¥ 3,630

2024年3月12日: ¥ 3,630

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

トップへ戻る

日本語

日本

ヘルプ・サポート